

あなたの残存歯数年齢は？

成人歯科健診で調べた残存歯数（現在ある歯の数）を、ホームページ上に打ち込むと、これまで行われてきた吹田市民のデータ及び日本人の平均データから、あなたの残存歯数年齢を調べることができます。ぜひ、ホームページをご覧の上お試しください。



社団法人 吹田市歯科医師会
<http://www.ha-suita.com/>

あなたの残存歯数 () 本 →

あなたの
成人歯科健診を受けている吹田市民から計算しました
残存歯数年齢は () 歳です。
日本人の平均から計算しました
残存歯数年齢は () 歳です。

(吹田市歯科医師会ホームページのトップページをご覧ください)

吹田市立保健センター

吹田市出口町19番2号(〒564-0072)
電話 (06) 6339-1212 (代表)
FAX (06) 6339-7075

歯科金属アレルギーって？

健康なお口いつまでも

吹田市成人歯科健診パンフレット



吹田市

歯科金属アレルギーって？

お口の中の詰め物やかぶせ物が原因？

金属が肌に触れることで、皮膚に湿疹やかぶれなどの症状を引き起こす金属アレルギー。実は、お口の中の金属の詰め物が原因で起こることがあることを知っていますか？ 歯の治療で使用する金属材料のパラジウムやコバルトなどは、比較的アレルギーを起こしやすいものです。金属アレルギーには個人差があり、自覚症状がまったくない人もいれば、皮膚に発疹ができたり、手や足の皮がむけたりするなどの症状がでる人もいます。

歯の治療で金属の詰め物をしてから、何年もして突然発症したり、手足の症状だけでお口の中には症状がでない場合もあります。そのため、お口の中の金属が原因だと思わない人も多いようです。

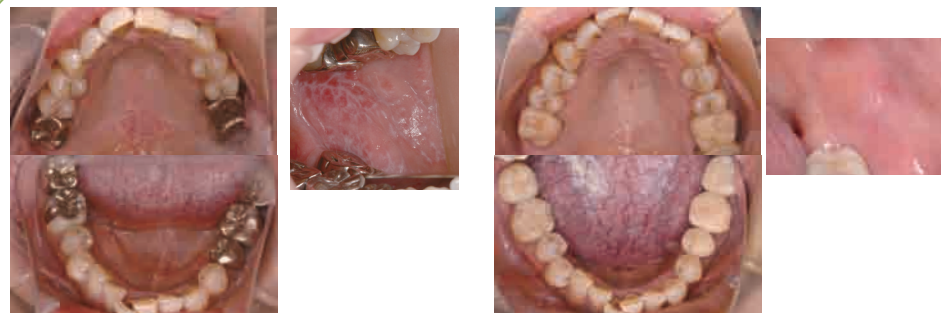
歯科金属アレルギーのメカニズム

歯科治療に使われた金属が金属イオンとして唾液中に溶け出した際に、免疫が過剰反応した場合にアレルギー症状を引き起こします。

歯科金属アレルギーへの対応は？

パッチテストなど、皮膚科での正確な診断が必要です。

皮膚科での診断のもと、歯科で原因となる金属を取り除き、症状が改善しているかを一定期間の経過観察（2か月から1年程度）を行います。症状がおさまっている状態が続いていることを確認した後に、プラスチックやセラミックといった、アレルギーを起こしにくい材質のものと取り換える治療を行います。（部位や状態によっては保険で治療ができないこともあります。）



来院時のお口の中と頬つべたの内側

治療終了1年半後

お口の中の粘膜が赤くただれています。パッチテストでパラジウムに陽性であったため、お口の中の金属を除去しました。治療後の経過は良好です。



来院時のお口の中と手のひら

治療終了1年後

お口の中に症状はなく、手のひらに湿疹があります。パラジウムが陽性であったため、お口の中の金属を除去したところ、症状は回復しました。



掌蹠膿疱症（しょうせきのうほうしょう）の治療法のひとつに慢性病巣感染の治療があります。扁桃腺炎、中耳炎以外にむし歯、歯周病、歯の根の病変が原因であることも多く、パッチテストにて歯科用金属のアレルギーが認められる場合には、金属を除去する治療も行います。